



東京赤坂ロータリークラブ

NO.1164/ 2013.0927

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目 アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

東京赤坂ロータリークラブ週報

Weekly Report

2013～2014 年度クラブテーマ

会長 西澤 民夫

「みんなで参加、心地よいチャレンジを！」

Join Together with Good Challenge!

●本日の例会/ 2013年 9 月 27 日 第 127回

卓 話：「健康長寿のための秘訣」

虎 の門病院 院長 大内 尉義 氏

●前回報告/2013年 9 月 27 日 第 127回例会

「この夏の異常気象～猛暑と豪雨、竜巻」

NHK 気象予報士 平井 信行 氏



紹介者：橋本副会長

会長報告

◎東京愛宕 RC尾関
会長とバナー交換

◎東京愛宕 RCチャー
ターナイトのご案内
10 月 22 日(火)19:00
～東京アメリカンク
ラブ B2F「ニューヨー
ク ホール ルーム」に
て RI 加盟認証伝達式
を開催いたします。(登録料：20,000 円)
ご協力いただきたく宜しくお願い申し上げます。



みなとくキッズフェスタ実行委員会：(事務局長橋本年男)
10 月 6 日開催の「2013 みなとくキッズフェスタ」も
実行委員会が中心と成って準備を進めております。現在、
参加者動員用としてのチラシを作成致しまして赤坂小学
校・青南小学校・港区役所・あい・ぽーとステーション・
赤坂警察署等約 2,000 枚を配布致しました。参加者は 9 月
24 日に大方掴めます。港区の後援申請も受理され、当日
は武井雅昭港区長も参加されまして御挨拶を頂戴する事
と成っております。また、協賛団体は「あい・ぽーとステ
ーション」・株式会社テレビ朝日が協賛して頂きます。協
賛の「あい・ぽーとステーション」からは参加する父兄用
にブックカバーのお土産が用意されます。テレビ朝日から
は参加する子供用に「ドラえもんグッズ」をお土産と致し
ましてプレゼントされます、テレビ朝日様の協賛に於いて
は尾関会員のご尽力が在り感謝申し上げます。当日配布さ
れますパンフレットは現在作成中です。出来あがりまし
たら皆さんにお示しいたします。27 日の例会後にこの会
場で詰めの実行委員会を開催致します、正式には益子さん
から案内がありますので宜しくお願い致します。



9 月 20 日(金) / 9 件 16000 円

累計 350,000 円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

西澤民夫/平井様、今日は楽しみにしています。小林
さんお帰りなさい。尾関武男/愛宕 RC の皆さんようこ
そ。清水寛/涼くなりました。サントリーホールで
の演奏会が明後日です。チケットご購入の方お忘れな
く。田村昭二/昨夜の中秋の名月本当にキレイでした。
秋ですネ。小林博茂/先週、前立腺の手術をしました。
使用劣化は無いのですが、経年劣化なのでしょう。お
悩みの方は無料相談を受けます。橋本年男/平井さん、
ようこそ、赤坂ロータリークラブへ。本日の卓話、大
変楽しみです。岩上義明/昨夜の仲秋の名月!! きれい
でしたね!! 花鳥風月を楽しむ歳になりました。土屋東
一/小原さんニコニコご苦労さまです。小原健/愛宕ロ
ータリークラブのご発展をお祈りいたします。皆様ニ
コニコご協力ありがとうございました。

出席報告： 会員 37 名/出席 24 名 欠席 13 名

ゲ ス ト： 平井信行 (卓話)、宅間洋史

ビジター： 野末源一(東京南 RC)、尾関勇(東京愛宕 RC)、
波多野まみ(東京愛宕 RC)

●次回予告/ 2013年 10 月 4 日 第 127例会

卓話予定： ビーチ文化振興協会の理事長

朝日 健太郎 氏

1. 日時・場所：8月30日(金)13:10~14:30 ANA インターコンチネンタルホテル東京 B1F「プリズム」
2. テーマ：①「クラブ管理運営について」 ②「みなとくキッズフェスタ」
3. 出席者：小原、吉岡、西澤、橋本、岩上、大日方、入沢、清水、高須、石井達、小林、石井謙次、菅沼、佐藤、吉田、尾関、河邊、島本、村山、穂刈、関 計 21 名(順不同・敬称略)

橋本：今日は、小原ガバナー補佐、吉岡グループ幹事をお迎えしてのクラブ協議会です。テーマは「クラブ運営について」と「みなとくキッズフェスタ」についての2項目です。皆様活発なご意見をお願いします。

西澤会長：今日は、伸び伸びと日ごろ皆様が考えていることを活発にご意見いただければと思います。よろしくお願い申し上げます。

小原ガバナー補佐：千代田グループ各クラブをガバナー補佐公式訪問で訪問しており、今年のカバナーのテーマ「新しい風」について説明しています。これは今あるクラブを変えるというのではない。日本はガラパゴス化しているのではないかということから、日本も他国のように各クラブに多様性があるというのではないか、ということです。例えば他国の例会スタイルを見ても昼間の例会だけではなく、朝や夜に開催するなど各クラブに違いがあります。日本も色々なスタイルのクラブがあってもよいのではないかと思います。今日は、よろしくお願い申し上げます。

吉岡グループ幹事：今千代田グループ各クラブを訪問しておりますが、大変勉強になります。本日赤坂RCは、リラックスしてお聞きしたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

橋本：はじめのテーマとして「クラブ管理運営委員会について」を進めていきます。クラブ管理運営委員会の委員長は副会長が務めさせておりますので、クラブ管理運営委員会の活動方針について説明いたします。

まず、添付資料の組織図について。クラブ管理運営委員長には副会長の橋本年男、その下にプログラム委員会リーダーに島本さん、サブリーダー、高須さん、吉岡さん。SAA委員はリーダー穂刈さん、サブリーダー村山さん、岩上さん。ソング委員会にリーダー河邊さん、サブリーダー清水さんです。活動方針は次の通りです。(1) 例会開催の基本と成る委員会である事を強く意識。(2) 例会の充実を目指す。(3) クラブ活性化に直結する。(4) 会員の例会出席率向上につなげるよう魅力あるプログラムを構築する。(5) 会員増強と退会防止に寄与する。(6) テーブル作りに工夫をこらす(SAA)①南RC、芝RCで実施しているグリーンテーブル等を検討。②テーブルマスターを復活させる。③テーブルにソングリーダーを1名ずつ配置④他(7) プログラム委員会の予算を再検討①ロータリアン以外の部外講師には30,000円を基本とする②ベテラン会員の2回目のイニシエーションスピーチを検討する。③泉さんのピアノコンサートを定期的の実施(8) ソング前の一言コメントを実施。続きまして各委員会リーダーに発表させていただきます。

プログラム委員会：(島本リーダー) 活動方針は添付資料の通りです。年内のプログラムは決まっております、順調に進んでおります。

吉岡：島本さんは入ったばかりなのに、委員長として頑張っておられて素晴らしいと思います。

高須：島本さんの顔が広くて非常によい形で進んでいて素晴らしいと思います。プログラム委員会だけでは負担がありますので、皆様ご協力していければと思います。

岩上：プログラムは委員だけではなく皆様協力していければと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

SAA：(穂刈リーダー) サブリーダーに村山様と岩上様をお願いしており、助けられながら活動しており感謝しております。活動方針については添付資料の通りです。食事メニューにつきましては前年度取り入れたホテル食を基本としたうえで、月に1回カレーやちらし寿司を入れております。新会員は、基本的にSAA委員を委嘱するものとし、SAAの活動を通して、早期にクラブの雰囲気になれてい

ただくよう努めています。SAA マニュアルについてリバイズ作業を行い、6月頃配布済みです。

村山：SAAと親睦は、毎週の受付業務で委員長は大変気を使うと思いますが、穂刈さんは上手くやっておられると思います。

岩上：SAAと親睦の受付当番については近年希薄になっていると思います。担当の日に連絡せずに休むのはよくないと思いますので、この辺は各自気を付けていければと思います。ニコニコを読み上げる順序もありますので、気を付けていければと思います。

大日方：例会前は5分前からテーブルについて雑談をするようにしたらどうかと思う。テーブルマスターは出席のお誘いをする、テーブルにいられたビジターに対してのお世話をする役目があります。

高須：他クラブにビジターとしていくと、クラブによっては、そのテーブル内で自己紹介をし、温かくお迎えしてくださるクラブもあるので、テーブルマスターは、ビジターに良い印象になるのではと思います。

菅沼：ロータリークラブの一員としては、基本的なことに気を付けていきたいと思いますので、皆様に教えていただきながら身に付けていきたいと思います。

西澤：ビジターで来られた方には、声をかけるようにしています。新会員の方は、声をかけるのを恐縮してしまうかもしれませんが、遠慮せずに名刺交換をして声をかけてほしいと思います。

尾関：ビジターの方に、そのテーブルで楽しく過ごしていただくようお声掛けをしていくとよいと思います。他クラブへメイクアップすると参考にもなるし、ロータリーの良さがよりわかると思うので年6回でもいいので行っていただきたいと思います。

吉田：例会での雑談が職場で参考になったりする。親睦のもとが例会であるといった意味でもテーブルマスターの役割が意味あると思う。良いところは継続していければと思うのでテーブルマスターについても、もう1度検討してはどうだろうか。

石井：本日、隣に座ったビジターの方と話がはずみ、大変気持ちよく帰っていかれたと思います。ビジターの方に声をかけていくのは大切なことだと思います。

穂刈：皆様のお話を伺っていくとテーブルマスター制度の良さがあるとのこと、委員会としても検討していきたいと思います。

ソングリーダー：(河邊リーダー) 音楽とは縁がないので、サブリーダーの清水さんや入沢さんに助けてもらってやっております。反省点としては、当日の担当者にはメールなどで確認しなければと思いまして、今後は行っていきなと思います。例会の初めに歌って盛り上げる役割があり、以前よりソングの大切さを理解してリーダーを務めております。

関：私は例会に出席することが精一杯のため、役割について皆様に大変感謝しております。RCに所属している理由は、人生の先輩方に知り合う機会を得るためであり、なかなか知り合えない方々を知り合えるということです。例会に出席するのは、皆様とお話しをしたり、協議会へ出席して意見交換したりしたいということが基本にあります。そこに楽しさや思いがない方はいないと思う。ではなぜ、こういった場でコミュニケーションという話がでるのかと考えると、疎外しているものがあるのではと考える。まだ3年目だが、新会員の方、ゲストの方に意識して積極的に声をかけることが、改めて大切なのかなと思いました。

橋本：続いて次の課題「みなとくキッズフェスタ」へ移りたいと思います。(「みなとくキッズフェスタ」は次回へ続く)